

# 図書だより

2021年、10月 横風館高校

10月に入り、秋の気配が感じられるようになりました。秋といえば読書の秋、皆さん「本」を読んでいますか。小説に絵本、漫画と幅広いジャンルの新刊本が届きました。みなさんの来館をお待ちしています。引き続き図書委員さんからのおすすめの一冊を紹介します。

## おすすめの一冊



私が紹介する本は、柳月氏著の「しずかな日々」です。引っ込み思案の少年が、新しくできた友達をきっかけに少しずつ世界を広げていきます。ある日、親の都合により面識のない祖父と二人暮らしが始まり、主人公の世界がどんどん広がっていく物語です。

情景の豊かな素敵な作品です。ぜひ、読んでみてください。



一年女子

しずかな日々

柳月 美智子



私がおすすめしたい本は、「さくらももこ」の「さくら日和」です。この本は、一つひとつの話が短くて長い話が苦手という人でも読みやすいです。さらに、どこどこに絵が描かれているのでその場面をイメージしやすくなっています。

笑えるところが盛りだくさんの面白い本なので、ぜひ読んでみてください。



一年女子

さくら日和

さくらももこ



二年女子

一分間リフレッシュ

小池能里子



私が紹介したい本は一分間リフレッシュという本です。この本は目次で自分に合ったリフレッシュ法を選ぶことができます。通学の電車や日常的に出来るものが多いので、気軽にリフレッシュできます。気分転換したいと思ったら、是非読んでみてください。



シャリンバイ(車輪梅)

中庭の池の周り東南の角でひっそり黒紫色の実を付けているのがシャリンバイです。

車輪状に出る葉と、花序のひとつひとつの花が梅に似ているとこの名がつけられました。花は白色で初夏に咲きます。やや肉厚な葉は長楕円形で、寒い地方では紅葉することもあります。秋にブルーベリーに似た黒紫の実をつけますが、食べられません。果実の中には、こげ茶色の種子が入っています。

大気汚染や潮害に強いので、高速道路や海岸に近い公園などにもよく植栽されています。

高級着物である鹿児島県奄美大島の大島紬はシャリンバイの葉を煮出した液で染め、鉄分を多く含む泥田での泥水で染めあげた糸を使って作られています。

